

瑞穂区制 80 周年

Vol.2

みずほっぺかわらばん



瑞穂区老人クラブ連合会
会長 水谷 弘 様

生まれてからずっと瑞穂区に住んでいます。今でも覚えていいるのは、楽しみにしていた小学校の卒業式の前日に、汐路小学校が焼夷弾で燃えてしまい、卒業証書がもらえなかったことです。命からがら山崎川に向かって逃げた記憶が残っています。卒業証書は二十年ほど後によくやくもらうことができました。

瑞穂区には市電が通っていて、今の博物館の前が終点でした。珍しいので、毎日のように見に行っていました。

瑞穂運動場ができたばかりのときに、小学生が集まって騎馬戦大会をしました。今のプールのところには池があって、泳いだ想い出もあります。

瑞穂区の東部は、昔は人もあまり住んでおらず、森林でした。今でも汐路小学校には自然が残っており好きな場所です。これからも

森や緑を大切に
残していつて
ほしいと思
います。



瑞穂区保育協会
会長 竹内 清 様

戦後、原っぱで遊んでいた子どもたちを見ていて、この子たちを預ければ、子どもたちの居場所もでき、親も働くことができると考えて、母が保育園をはじめました。

小学校四年生のときに、伊勢湾台風の影響がありました。ものすごい風雨で、家の壁が落ち、床上浸水となり、膝まで水に浸かりながら、当時の堀田小学校に避難しました。本当に大変な台風であったと、今でも鮮明に覚えています。

瑞穂区では、保護司や民生委員も務めさせていただきました。社会には様々な方がおられますが、人を信じることの大切さを学ばせていただきました。

私が瑞穂区で一番好きなのはやはり山崎川の桜です。瑞穂区は自然・スポーツ・文化・工業・閑静な住宅街などバランスのとれた素晴らしい区なので、おとなも子どもも笑顔で住みやすいまちになっています。ほしいと思います。



瑞穂区社会福祉協議会
会長 浅井 慶弼 様

小学校から学生年代のほとんどを瑞穂区で過ごし、この地で素晴らしい先生・友人に出会うことができました。特に高校の校長先生を初めとする恩師の方々には、愛情あるご指導をいただきました。八十周年を迎えたいと思っており、感謝の気持ちでいっぱいです。

天体物理学で壮大な宇宙について学んできましたが、それによって逆に、地球の素晴らしさ、日本という国、さらには瑞穂区の良さに気づかされました。「己の立てるところを深く掘れ。そこには必ず泉あらん」と言われるように郷土学をしっかりと学ばなければと思います。

いろいろな人とのご縁で民生委員・児童委員も務めさせていただきました。研究もさせていただきました。感謝で「公益を守る」という精神を区民一人ひとりが持つとともに、自らを研鑽する精神が息づく地域社会になつてほしいと思います。



まちの先輩 ☆思い出&エール☆ インタビュー

福祉の分野で長く活動されてきた皆様「瑞穂区の思い出」や「瑞穂区の将来へのエール」をお聞きました。今後の区政に活かしてまいりたいと考えています。



瑞穂区長 加藤和彦

～「オレンジ」は「児童虐待防止推進」のシンボルカラーです～

瑞穂区は令和6年2月11日に区制80周年を迎えます。
 各種イベントにおいて80周年の特別な取組みを工夫していますので、その様子をお知らせします。瑞穂区の思い出をお聞きしたインタビューも掲載しています。

～瑞穂区制80周年の取組み結果～

第七十二回 瑞穂区民展

九月二十九日から十月一日まで瑞穂区役所講堂において、瑞穂区美術振興会と共催で「瑞穂区民展」を開催しました。

美術の振興と地域文化の向上を図ることを目的に瑞穂区民から公募により出品された日本画、洋画、書、彫刻工芸、写真の作品九十三点を展示し、優秀作品を表彰しました。日頃から美術を愛好されている皆さま方の力作揃いでした。

また、昨年度各部門で市長賞を受賞された方の招待出品及び瑞穂区美術振興会正会員の賛助出品二十五点もあわせて展示しました。

今回は例年の表彰に加えて瑞穂区制八十周年記念賞を設け、各部門から一名を表彰しました。

三日間で五百名を超える方が来場し、作品を鑑賞していただきました。



ウォーキングイベント

十月十四日に瑞穂区役所を出発点として、「瑞穂区北西部散策コース」約六キロメートルを歩くウォーキングイベントを瑞穂区スポーツ推進委員連絡協議会の協力により開催し、八十四人が参加しました。

文教と信仰の歴史が色濃く残る街並みを巡り、第二次世界大戦中にユダヤ系難民に二千通を超えるピザを発給し、多くのユダヤ人を救った「命のピザ」で知られる杉原千畝さんの功績を紹介する杉原千畝広場センポ・スギハラ・メモリアルを通るコースを各々のペースで歩きました。

今回は、参加賞として瑞穂区制八十周年記念グッズ（紙製クリアファイルとみずほっぺ缶バッジ）を贈呈しました。



～80周年記念スポーツ大会～

区制80周年の冠をつけて、大会を開催しました。

- ・なごやかクラブ瑞穂
グラウンド・ゴルフ大会
9月26日
参加者数：117名



- ・第54回女性レクリエーション
バレーボール秋季大会
10月18日
参加者数：12チーム 111名



～瑞穂区の今と昔～



昭和40年頃



令和5年7月

※現在の博物館の場所
 間。東郊線（小針～堀田、高辻～滝子）、循環東線（市民病院～新瑞穂橋）の路線がりました。
 ※瑞穂区には、大正十一年から昭和四十九年まで名古屋市電が走っていました。
 瑞穂区には、大正十一年から昭和四十九年まで名古屋市電が走っていました。
 瑞穂区には、大正十一年から昭和四十九年まで名古屋市電が走っていました。
 瑞穂区には、大正十一年から昭和四十九年まで名古屋市電が走っていました。

～今後の瑞穂区制80周年記念行事の予定～

- | | |
|--------------|----------------------------------|
| 11月25日 | 瑞穂区オレンジリボンキャンペーン2023 |
| 12月2日 | 親子演劇会 |
| 12月23日 | 瑞穂図書館 講演会「瑞穂区の民俗をめぐって」 |
| | 瑞穂図書館 講演会「山崎川周辺いまむかし 越原記念館の資料から」 |
| 令和6年1月4日～26日 | 今昔写真展 |



令和5年11月発行
 瑞穂区役所企画経理室
 電話：852-9242